

日本（人）

市川治療室 No.301.2013.08



7月22日（月）午前9時過ぎ、さいたま市JR南浦和駅ホームで電車から降りようとした女性客がわずか10センチほどのホームと車両の間に落ち腰まで挟まってしまいました。

車両の乗客は「女性が挟まれています」とのアナウンスを聞き、自主的にホームに降りて駅員と力を合わせて女性を助け出したニュースは現場に居合わせた読売新聞記者の写真と共に世界中で報道されました。

救出された時には、拍手が湧き起こったとのこと。電車は8分後に運転を再開。後続に遅れはなかったとのこと。

以下はこのニュースが報道された世界各国の反応です。

・アメリカ(CNN)

「日本から素晴らしいニュースです」
「生死に関わる状況で、駅員と乗客が冷静に協力した」
「おそらく日本だけで起こりうること」

・イギリス（ガーディアン紙）

「（駅員や乗客が）集団で、英雄的な行動を示した」

・イタリア（コリエレ・デラ・セラ）

「イタリア人だったら眺めるだけだろう」

・香港（フェニックステレビのウェブサイト）

「中国で同様の事故が起きれば、大多数の人は野次馬見物するだけだ」

・中国（政府の有力ニュースサイト・中国ネット）と国営新華社通信（電子版）

日本での報道を引用し事実関係を論評抜きで報道

・韓国（聯合ニュース）・朝鮮スポーツ紙の電子版

「乗客が力を合わせて救助する感動の写真が話題になっている」

・ロシア（コムソモリスカヤ・プラウダの電子版）

「どうしてこんなに迅速に乗客が団結できたのだろうか」
「他人の命に対して、我々アジア人も無関心であってはならない」

・タイ (TNN/ニュース専門チャンネル最大手) ・タイのソーシャルメディア

「日本の人々が生来の結束力を余すところなく示し、困っている人に助けの手をさしのべた素晴らしいニュース」
「日本が、また世界を驚かせた」
「とっさにこのような行動ができる日本人は、どのような教育を受けているのか」

ニュースを聞いた方の感想がインターネットで流れていました。

「やっぱり、その場で何とかしたいっていう気持ちが出てくると思うので」
「素晴らしいですね。日本人ってすごいですね」

.....

2011年4月のお知らせは「大震災」直後の日本人の行動・対応に関して世界各国の反応・報道を引用したものでした。

地震が起きた時、新幹線をはじめ電車の脱線はなく乗客は全員無事でした。関東大震災では脱線事故などにより数百名の方々が犠牲になったと聞いています。

関東大震災時よりもより多くの乗り物が、より速く動いていたにも関わらず事故皆無だったことは日本の技術が素晴らしいものであることを証明しています。

都心の高層ビルをはじめ被災地の建物も激震に持ちこたえました。日本の耐震技術は世界でも屈指のものであることを証明しています。

地震発生から6日後には地震により壊された道路が復旧して通行可能となりました。海外では信じられない位の技術と称賛されています。

計画停電中、信号機が稼働していなくても大きな交通事故は起きません。

震災(地震・津波)後、被災地や東京での対応とその映像を見た海外の方から下記の様な反応がありました。

「世界中の人々にこの行動を学んでほしい。日本は日の出ずる国である理由を証明したよね」

「危機の中で人間はどう助け合うべきなのかってことを、日本人が教えてくれる。そこにある一人一人の品格、自立が素晴らしい」

「僕は半分だけ日本人なんだ。この動画を見て、日本人の血が入っていることを前よりもっともっと誇りに思う」

「1967年から1972年まで日本に住んでいた。国も人も大好きだった。誠実さについて、敬意について、個人のプライバシーについて多くを学んだ」

「災害の中、日本のすべての人がどんな行動をとっているかを知って、とても心を動かされた。みな冷静、暴動も混乱もない。世界の人たちがみんなこんなふうだったら平和な世界になるだろうに」

「なにかあって日本文化はこんなに一致団結しているんだろう。全員がやってはいけないことを瞬く間に理解して、そういうことには近寄らない。やるべきことを認識して、一番早くて良い方法は何かを追求する。…しかも、静かに」

.....

「助け合いの文化」は世界中にあると思いますが、
南浦和駅での事故や大震災直後の日本人の対応・行動を見聞きする時
日本に生まれてよかったと認識させられますね。

世界一流の技術と日本文化が震災復興の可能性を高めてくれます。
「がんばれ東北・がんばろう日本」